

2016
3
March

Commons Letter

コモンズ30ファンド コモンズレター(月次報告書)



ファンドの価値観～Common Values(コモン バリューズ)～ 今日より良い明日を育む長期投資

今月のコモンズレター主な内容

- P2 運用状況をチェック！
- P3 コモンズ30ファンドのポートフォリオはこちらをご覧ください
- P6 今月もさまざまなセミナーをご用意して皆さまをお待ちしています



【7周年イベント開催】

4月2日、東京では桜が満開となる中、「コモンズ30ファンド7周年イベント」を開催いたしました。首都圏はもちろん遠方からも駆けつけていただいた皆さんで会場はほぼ満席となりました。2009年1月から運用が始まった「コモンズ30ファンド」、当初の設定金額は1億1,800万円、お客さまの口座数も150件でした。まだまだリーマンショックの影響が大きかったこの時期、日経平均株価も8,000円を挟む動きで、日本株の投資を考える方は極めて少ない状況でしたが、私たちには氷で力ちかちな地面にコモンズ30ファンドの種を植えた喜びがありました。それからの7年で、運用資産額は110倍(機関投資家保有分含む)、口座数は40倍となりました。会場にお越しになられた皆さんお一人おひとりのお顔を確認しながら、7年間皆さんに支えていただいた感謝を改めて感じていました。

さて、コモンズ投信の社名の由来は、「Common Ground =共有地」です。投資信託を購入しているあるいは関心をお持ちの皆さん、投資先企業、社会起業家、そこに当社が加わり“今日よりもよい明日”を考える、未来志向の皆さんのが集まるところを目指しています。周年イベントは、まさにそれを体感できる場であり今回も投資先企業の中からカカクコム、信越化学、東京エレクトロンのIR

渋澤と伊井の「
今月の想い」

の皆さん、信託報酬としていただいた収入の1%程度を社会起業家に寄付をするプログラムの今年度の応援先である認定NPO法人D×P(ディーピー)の今井代表が参加されプレゼン、パネルディスカッション、ブース出展、懇親会と沢山の交流が図れたと思います。

当社は、こうした取り組みを通じて、投資を単なる損得に終わらせることなく、投資を通じて社会的な価値の共有につなげることを願っています。5月21日は大阪にクボタ、5月22日は名古屋にデンソー、さらに両会場ともにD×Pもお招きして7周年イベントを開催いたします。両会場で多くの皆さんにお会いできることを心待ちにしています。

コモンズ投信株式会社
代表取締役社長
伊井 哲朗



基準価額の推移



ファンドのデータ

(2016年3月31日付)

基準価額	20,891円
純資産額	7,345百万円
受益者数(直販)	4,274人(-4)
うち積立	3,443人(+4)

()内は前月比

基準価額(税引前分配金を再投資したものとして算出)の騰落率

(2016年3月31日付)

1ヶ月	3ヶ月	6ヶ月	1年	3年	5年	設定来
4.52%	▲10.57%	0.78%	▲12.93%	31.05%	67.59%	120.23%

分配実績

第1期 (2010年1月18日)	第2期 (2011年1月18日)	第3期 (2012年1月18日)	第4期 (2013年1月18日)	第5期 (2014年1月20日)	第6期 (2015年1月19日)	第7期 (2016年1月18日)
120円	130円	0円	200円	200円	220円	0円

運用状況

◎3月のファンド月間リターンとその要因

3月のファンド月間リターンは4.52%の上昇となりました。銘柄別の月間リターン上位5銘柄は、「旭化成(+19.21%)」、「堀場製作所(+13.51%)」、「クラレ(+11.51%)」、「コマツ(+11.49%)」、「ダイキン工業(+11.05%)」となりました。一方、下位5銘柄は、「ディスコ(▲8.27%)」、「味の素(▲8.21%)」、「ベネッセホールディングス(▲5.54%)」、「日揮(▲5.18%)」、「エーザイ(▲2.70%)」となりました。

◎新規買付及び全売却決定銘柄、月末の組入銘柄数

3月に決定された新規買付銘柄及び全売却銘柄はありません。したがって3月末の組入銘柄数は前月と同様に30銘柄となりました。

◎3月末のポートフォリオの構成比(株式組入比率)

3月末の株式組入比率は前月末(97.3%)から約0.4%引き下げ、96.9%となりました(残り3.1%程度は現金などを保有)。月を通しての株式組入比率は前月水準となる98~96%程度を維持しました。

◎3月末の組入上位10銘柄と投資行動

3月末の組入上位10銘柄は、「旭化成」、「堀場製作所」、「日立製作所」、「ダイキン工業」、「コマツ」、「クラレ」、「デンソー」、「セブン&アイ・ホールディングス」、「東京エレクトロン」、「カカクコム」です。投資行動としては、「投資委員会」にて承認された運用計画に基づく各銘柄の組入比率(2.5~3.5%)とするために、株価下落により相対的に組入比率が下がった銘柄を買い増し、相対的に組入比率が上がった銘柄を一部売却しました。

◎運用・調査体制について

是非、7ページ目をご確認下さい。

●組入比率と組入銘柄に関しては、マザーファンドについての記載となります

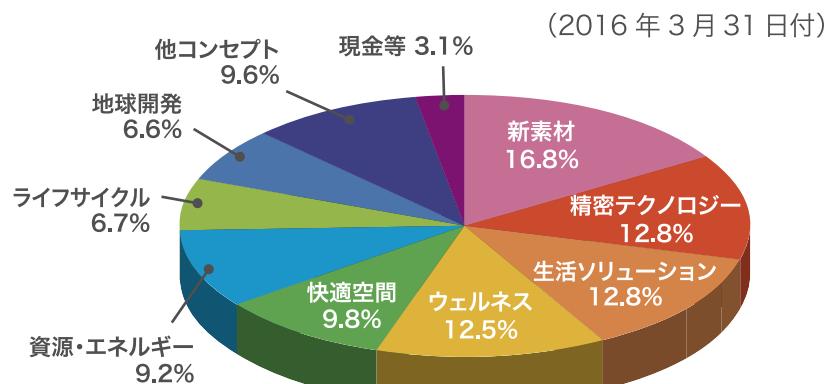
運用部長・チーフポートフォリオマネジャー 糸島 孝俊

ポートフォリオの構成比

	当月末	前月末比
株式	96.9%	▲0.4%
現金等	3.1%	0.4%
構成銘柄	30社	±0社

● ポートフォリオの構成比と未来コンセプト別構成比に関しては、マザーファンドについての記載となります。

未来コンセプト別構成比



※未来コンセプトは全10種類。詳細は7ページ参照

組入上位10銘柄

(2016年3月31日付)

銘柄名 [コード]	未来コンセプト	概要
旭化成 [3407]	新素材	化学繊維事業から医薬・エレクトロニクス事業へ事業構成の転換により、収益性の向上を目指しています。先進的な開発に取り組む文化を持っており、人工腎臓やリチウム二次電池用セパレーターなどは世界トップクラスです。
堀場製作所 [6856]	精密テクノロジー	創業者経営哲学「おもしろおかしく」を継承し、国際展開、自動車用から科学(研究)用、半導体用、現在の医療用まで、時代に応じて事業分野を拡大中です。ニッチ市場で高いシェアを誇り、事業分散と地域分散を組み合わせたマトリックス経営をしています。買収・提携も巧みです。
日立製作所 [6501]	社会インフラ	2008年度の巨額赤字後、マネジメントの強力なリーダーシップで進められた構造改革で強靭な組織になり、収益体质も強化されました。「インフラとITをつないで、世の中を便利にする」をモットーに、グローバルでの展開を加速。重視する「ダイバーシティ」が、成長の大きな武器になります。
ダイキン工業 [6367]	快適空間	世界に誇る日本の省エネ技術、強い販売力、優れた商品力が競争力の源泉であり、アフターケアとメインテナンスを絡めた総合力も抜群です。
コマツ [6301]	地球開発	多角化の失敗から学ぶ姿勢、キャタピラーに並ぶ競争力、それを支えるコマツウェイ(文化)、建設機械をインターネットに繋ぐ新しいビジネスモデルが強みです。
クラレ [3405]	新素材	製造技術が必要で、他社が真似し難い製品を作っています。液晶の偏光板に用いられるポバールフィルム、自動車用ガソリンタンクに用いられるエバールなどでは、圧倒的なシェアを誇ります。
デンソー [6902]	未来移動体	1949年にトヨタ自動車から分離独立し「日本電装」として創業。自動車市場の拡大や自動車のモジュール化(複数の機能をまとめた部品にすること)などが追い風となります。今後の成長が期待される自動運転では、ソフトウェア開発に注力するとともに、技術力を武器に強みを発揮していく見込みです。
セブン&アイ・HD [3382]	生活ソリューション	変化への対応、基本の徹底という企業文化が浸透しており、オムニチャネル、セブンイレブンの大量出店、北米でのコンビニ買収戦略、などでさらなる高みを目指しています。コンビニの中で、同社にぴったりくる表現として、「ダントツセブン」、「流通革命の中で、良いポジショニング」という感じです。
東京エレクトロン [8035]	精密テクノロジー	「医療や環境、新しい産業の未来を考えると半導体チップの将来は無限」との確信のもと、技術商社から出発。成長ポテンシャルが高いうえ、企業文化においても「TELバリュー」を持ち、社内を活性化させるしくみがあります。TELバリューの5つの軸は、「チャレンジ、チームワーク、誇り、オーナーシップ、自覚」で、社内で起用されています。
カカクコム [2371]	生活ソリューション	価格.com(購買支援サイト)、食べログ(レストランのランキングとクチコミのグルメサイト)など、利用者3,000万人以上のサイトを複数運営しています。今後も、インターネットユーザーの利便性を最重視し、既存事業の成長をベースに多岐にわたるアプローチでの規模拡大を期待しています。

新規組入投資先

なし

今月のピック！

3月は旭化成の株価が19.21%の大幅上昇となりました。減少基調が続いた主力の住宅事業(戸建て、アパート)の受注に底入れの兆しが出てきたことが背景にあります。昨年10月、子会社・旭化成建材の杭打ち工事のデータ改ざん問題が発覚し、広告宣伝自粛の影響などが住宅事業の足を引っ張りました。ただ、戸建ての受注は棟数ベースで、今年に入り1月、2月と連続して前年同月比増加となっています。アパートの受注は苦戦が続いているが、3月から広告宣伝を再開しており、回復に転じる公算が大きいと見られています。同社は4月1日付で小堀秀毅(こぼりひでき)氏が代表取締役社長に就任しました。杭施工問題に関する経営責任を明確にし、中期経営計画が新たにスタートする4月を機に体制を一新し、ブランド力回復を急ぐためです。小堀氏は1955年2月生まれで、電子材料畠が長く、直近は経営戦略や財務、IRを担当していました。退任にした前社長の浅野氏は、6月下旬の株主総会で常任相談役に就任する予定です。

運用部・シニアアナリスト 上野 武昭

企業との対話

コモンズ30ファンド7周年イベント—カカクコム、信越化学工業、東京エレクトロンをお迎えして

4月2日(土)に開催した同イベントには、投資先企業の中から、カカクコム、信越化学工業、東京エレクトロンの3社がご参加くださいました。カカクコム、信越化学工業がこの「対話の場」に参加くださるのは初めてです。

第2部、企業様の7分プレゼンのテーマは、コモンズ30ファンドの選定基準である5つの軸「収益力、競争力、経営力、対話力、企业文化」から一つテーマを選びお話を頂きました。

カカクコムは上村様より「企业文化」について。カカクコムのサービス創りの考え方

「儲かるかより、ユーザーのためになるか」。これを徹底すること。食べログの例では、最初の企画書に収益目標ではなく、ユーザー数とレビュー数のみを目標設定にしたそうです。事業を継続する判断の基準は収益ではなく、コンテンツで競合に勝てるかどうか、これに徹することで結果としてNo.1グルメサイトに成長したそうです。

信越化学工業は足立様より「競争力」。プレゼンの冒頭から「うちは儲かるかどうか、これに徹底的にこだわっています」というお話があり、5つの事業部門とその利益率、主要製品の世界シェア、用途などの紹介がありました。そして、とにかく儲かることにこだわっているエピソードとして、「うちは中期経営計画を出しません。5年先、10年先なんていうわからないことを予測するのに時間を費やすくらいなら、今、いかに儲けるかを考えろ、なんですよ」というお話がパネルディスカッションの中で紹介されました。

東京エレクトロン、笹川様のテーマも「企业文化」。半導体製造装置、というとても硬いイメージのある企業ですが、会社に歪が生まれたとき、「言いたいことが言えて、やりたいことができる理想的な会社を創ろう」(人間尊重)、「社員を豊かにするために、まず利益をあげなければならない」(利益追求)という原点に立ち返ったそうです。そして、その後グループ社員の価値観、行動指針となる「TELバリュー」の策定につながり、企业文化として定着している、とのことです。パネルディスカッションでは、アプライドマテリアルズとの統合(その後、統合契約は解消)作業の中で、改めて自社の強みや弱みを客観視し、それを今後の事業戦略につなげているというお話がありました。

また、その後のブースセッションやパネルディスカッションを通し、お客様と投資先企業、そしてコモンズ投信との対話が生まれました。5月21日の大阪ではクボタに、5月22日の名古屋ではデンソーにご参加いただきます! こちらもぜひ、お楽しみに!!



マーケティング部 福本 美帆

今月のSEEDCap情報

7周年イベント(4/2東京開催)のSEEDCapのコーナーでは、第6回応援先の今井紀明さん(認定NPO法人DxP(ディーピー)理事長)より、寄付金を公立高校での授業開催の資金についていただいたこと、SEEDCap受賞によって更に多くの支援者、理解者との出会いに恵まれたことなどをご報告いただきました。また当日は、DxPスタッフの方々もブースにてご来場いただいた皆様との対話の場をつくってくださいました。「10代の若者への支援は日本の将来に極めて重要です。60代男性」「本当にすばらしい取り組みで感銘を受けました。ここで投資をすることで(応援に)参加できるのが光栄です。30代男性」「僕らには見えない社会課題に取り組んでいて素晴らしい。これがコモンズ30の価値の一つ。40代男性」など多くのお仲間から応援メッセージも寄せられました。大阪、名古屋でもDxPによるご報告の場は続きます。是非直接会場にてお話を聞きください。



SEEDCap担当 馬越 裕子

お客様の声

4月2日の「コモンズ30ファンド 7周年イベント」参加者からコモンズへいただいたメッセージを紹介します

お客様 男性・40代

毎年参加しており、今年も参加しました。投資委員会の再現が新しく興味深かったです。対話力を重視していることも良くわかりました。

お客様 男性・30代

5つの軸を通して、企業をどう見たらよいのか、何が大事なのかを知るきっかけとなり、わかりやすかったです。

お客様 女性・60代

企業とのパネルディスカッションが充実していました。また、デンソーを例にとった説明が印象的でした。

お客様 男性・50代

信じて託しているので、近況を生で見たいと思い参加しました。単なる数字だけではなく、それ以外の尺度に重点を置き真剣に運営してくださり、有難く思っています。

コールセンターより「【変更】マイナンバー提出の際の確認書類変更について」

コールセンターより

昨年(2015年)末までに弊社にお口座をお持ちのお客さまに、マイナンバーのご登録に必要な書類をお送りしておりますが、「個人番号通知届出書」とあわせてご提出いただきます本人確認書類について、2015年末現在のお客さま情報(住所、氏名)に変更が無い場合は、マイナンバー(個人番号カードOR通知カードのコピー)のみのご提出へ変更させていただきます。詳細については、下記弊社ブログにお問い合わせが多い事項についてまとめたQ&Aに追加(Q8、Q9)掲載しておりますのでご参照ください。コモンズ投信ブログ
「コモンズからのお知らせ:マイナンバーの登録に関するお問い合わせ」http://park.commonst30.jp/2016/02/blog-post_26.html

メディアに登場!

日付	掲載メディア	ニュース
3月2日	日経新聞	スクランブル「財政出動にらむ投資家」で糸島がコメントしました
3月5日	TV東京	マネーの羅針盤「ブルベア羅針盤」に糸島がゲスト出演しました
3月7日	TV東京	モーニングサテライト【私の相場観】で糸島がコメントしました
3月8日	静岡新聞SBS	「渋沢栄一の思想解説 やしやごの健氏講演 静岡」が掲載されました
3月10日	BSジャパン	NIKKEIモーニング+(プラス)に糸島がコメンテーターとして出演しました
3月12日	日経新聞	【銘柄診断】積ハウス 「大幅上昇、一時6%高 減益でも還元拡大好感」で糸島がコメントしました
3月13日	日経電子版	マネープログカリスマの直言に「女性活躍は企業の価値創造の源」と題し渋澤が寄稿しました
3月14日	日経電子版	「年度末の株高期待、その先の不安」で伊井がコメントしました
3月14日	時事ドットコム	年度末1万8000円も=コモンズ投信社長・伊井哲朗氏
3月19日	日経新聞	日経新聞プラスワン「新年度から毎月積み立て 制度のメリット味方に」

セミナーでコモンズを体験しませんか!?

セミナー名	日付	時間	場所
コモンズ 30 ファンド【7周年記念イベント】	5月21日(土)	9:30~11:45	大阪府大阪市(エル・おおさか)
	5月22日(日)	9:30~12:00	愛知県名古屋市 (オフィスパーク名駅プレミアホール)
60才からのはじめてのコモンズ	4月28日(木)	13:30~15:30	東京都千代田区(コモンズ・オフィス)
	5月27日(金)		
コモンズ投信ファンド説明会	4月9日(土)	14:00~16:00	
	4月11日(月)	15:00~17:00	東京都千代田区(コモンズ・オフィス)
	4月23日(土)	14:00~16:00	
	5月11日(水)	19:00~21:00	東京都中央区(東京証券会館1階・CAFE SALVADOR BUSINESS SALON)
	5月14日(土)	14:00~16:00	東京都千代田区(コモンズ・オフィス)
コモンズまなび塾 はじめて学ぶ投資信託	DAY1 「投資信託とは」	5月17日(火)	13:30~15:30
	DAY2 「目論見書・運用報告書の読み方」	5月24日(火)	
	DAY3 「投資信託を選んでみよう」	5月31日(火)	
コモンズ×あしたば未来塾 ゲームで学ぶ! 「じぶん年金の作り方」(つみたて体験ゲーム)	4月26日(火)	13:30~15:30	東京都中央区(東京証券会館1階・CAFE SALVADOR BUSINESS SALON)
	5月19日(木)	19:00~21:00	
ジュニア NISA 徹底活用! パパとママのためのこどもトラストセミナー	4月29日(祝・金) (お子様連れ可)	10:00~11:15	東京都世田谷区 (ウィズダムアカデミー田園調布自由が丘校)
	5月25日(水)	13:30~15:30	東京都千代田区(コモンズ・オフィス)
こどもトラストセミナー「かきくけコモンズ」【か】	4月29日(祝・金)	10:00~11:30	東京都世田谷区 (ウィズダムアカデミー田園調布自由が丘校)
くつろぎ BAR	4月20日(水)	18:00~20:00	東京都千代田区(コモンズ・オフィス)
	5月18日(水)	18:00~20:00	東京都中央区(東京証券会館1階・CAFE SALVADOR BUSINESS SALON)
「ザ・2020 ビジョン」 四半期報告セミナー	東京	4月13日(水)	東京都中央区(東京証券会館1階・CAFE SALVADOR BUSINESS SALON)
	東京・受益者限定	4月15日(金)	東京都新宿区(船井セミナールーム)
	札幌	4月16日(土)	北海道札幌市(わくわくホリデーホール)
	名古屋	4月22日(金)	愛知県名古屋市(リンクあいち)
	大阪	4月23日(土)	大阪府大阪市(エル・おおさか)
	大阪・受益者限定	13:30~15:15 17:00~18:45	

※セミナーの詳細、お申し込みは弊社ウェブサイトまたはコールセンターへお願ひいたします。

<http://www.common30.jp/seminar/> 03-3221-8730 (コールセンター、平日午前9時~午後5時受付)

運用体制と役割

- 新規組入投資先と全売却投資先の決定は、投資委員会での全員一致が原則
- 20%以上の現金比率についても、投資委員会で決定
- メンバーと役割は以下の通り

伊井 哲朗	代表取締役社長 最高運用責任者	<ul style="list-style-type: none"> ・投資委員会議長 ・10~20%の現金比率の決定
渋澤 健	取締役会長	<ul style="list-style-type: none"> ・非財務的な企業価値を含む経営の視点
糸島 孝俊	運用部長 チーフポートフォリオマネージャー	<ul style="list-style-type: none"> ・新規組入・全売却の投資委員会への提案 ・組入先ウェイトのリバランス(2%~4%) ・10%以下の現金比率の決定
鎌田 聰	運用部 シニアアナリスト 兼 ポートフォリオマネージャー	<ul style="list-style-type: none"> ・新規組入・全売却の投資委員会への提案
上野 武昭	運用部 シニアアナリスト	<ul style="list-style-type: none"> ・新規組入・全売却の投資委員会への提案
末山 仁	運用部 シニアアナリスト	<ul style="list-style-type: none"> ・新規組入・全売却の投資委員会への提案

投資銘柄の選定プロセス



未来コンセプトについて

当ファンドが独自に行っている業種分類です。以下のように10種類に分類を行っております。

コモンズ流未来コンセプト10				
資源・エネルギー	新素材	精密テクノロジー	ウェルネス	生活ソリューション
社会インフラ	未来移動体	快適空間	地球開発	ライフサイクル

コモンズ30ファンドの費用について

購入時手数料	販売会社が、別途定める購入申込手数料を申し受けます。
換金手数料	ありません。
運用管理費(信託報酬)	ファンドの純資産総額に年1.242%(消費税込)を上限とした率を乗じて得た額とします。なお、基準価額は、信託報酬控除後のものです。信託報酬は、純資産総額の一定の増加により遞減する仕組みになっています。
信託財産留保額	ありません。
その他の費用 ・ 手数料	当ファンドに組み入れる有価証券等を売買する際の売買委託手数料およびこれにかかる消費税等相当額などの実費が投資信託財産より控除されます。また、目論見書・運用報告書等作成費用、監査費用、信託事務に要する諸費用等として、純資産総額の0.108%(消費税込)を上限として投資信託財産より控除されます。

※上記の手数料(費用)等の合計額については、保有期間に応じて異なりますので、上限額等を事前に示すことができません。

コモンズ30ファンドのリスクについて

当ファンドは、値動きのある有価証券等に投資するため、その基準価額は変動します。したがって、お客さま(受益者)の投資元本は保証されているものではなく、基準価額の下落により損失を被り、投資元本を割込むことがあります。委託会社の運用により生じるこうした基準価額の変動による損益は、すべてお客さま(受益者)に帰属します。なお、投資信託は預貯金と異なります。

※リスクの要因は、上記に限定されるものではありません。詳しくは投資信託説明書(交付目論見書)をご覧ください。

お申込みメモ

信託設定日	2009年1月19日
信託期間	無期限(ただし、ファンドの残存口数が10億口を下回った場合等には信託期間の途中で信託を終了させることができます。)
分配方針等	毎決算時に、委託会社が基準価額水準、市況動向等を勘案して決定します。ただし、分配対象額が少額の場合には分配を行わないことがあります。当ファンドは分配金再投資専用です。よって、分配金は税金が差し引かれた後、自動的に再投資されます。なお、収益の分配に充てなかった利益については、運用の基本方針に基づいて運用を行います。
購入単位	販売会社によって異なります。詳しくは販売会社にお問い合わせください。
購入価格	購入申込日の翌営業日の基準価額
換金単位	販売会社によって異なります。詳しくは販売会社にお問い合わせください。
換金価額	換金申込日の翌営業日の基準価額
換金代金の支払い開始日	換金申込日から起算して5営業日目
申込締切時間	購入・換金ともに原則毎営業日の午後3時までです。 午後3時を過ぎてのお申込は、翌営業日のお申込みとして取扱います。

お問い合わせ先	■コールセンター（受付時間／平日 9時～17時） 03-3221-8730	■ウェブサイト http://www.common30.jp/
---------	---	---

◆本資料は、コモンズ投信が投資家の皆さんに情報提供を行なう目的で作成したものであり、投資勧誘を目的に作成されたものではありません。◆このレポートは、信頼性が高いと判断された情報等に基づいて作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。記載された意見・見通し等は作成日時点のものであり、将来の株価等の動きやファンドの将来の運用成果を保証するものではありません。また、将来予告なしに変更される場合もあります。◆投資信託の取得を希望される方は、必ず目論見書の内容をご確認のうえ、ご自身の判断でお申し込みください。

金融商品取引業者
関東財務局長(金商)第 2061 号
加入協会 一般社団法人投資信託協会
コモンズ投信株式会社
〒102-0093
東京都千代田区平河町2-4-5 平河町Kビル5階

■R&I ファンド大賞について

「R&I ファンド大賞」は、R&Iが信賞し得ると判断した過去のデータに基づく参考情報(ただし、その正確性及び完全性につきR&Iが保証するものではありません)の提供を目的としており、特定商品の購入、売却、保有を推奨、又は将来のパフォーマンスを保証するものではありません。◆当大賞は、信用格付業ではなく、金融商品取引業等に関する内閣府令第299条第1項第28号に規定されるその他業務(信用格付業以外の業務であり、かつ、関連業務以外の業務)です。当該業務に関しては、信用格付行為に不当な影響を及ぼさないための措置が法令上要請されています。当大賞に関する著作権等の知的財産権その他一切の権利はR&Iに帰属しており、無断複製・転載等を禁じます。「投資信託／総合部門」の各カテゴリーは、受賞運用会社の該当ファンドの平均的な運用実績を評価したもので、受賞運用会社の全ての個別ファンドについて運用実績が優れていることを示すものではありません。

■R&I ファンド大賞2015の概要について

「投資信託」および「投資信託／総合部門」は確定拠出年金専用ファンドを除く国内籍公募追加型株式投信、「確定拠出年金」は確定拠出年金向けに利用される国内籍公募追加型株式投信、「NISA」はNISA(少額投資非課税制度)向けに利用される国内籍公募追加型株式投信、「確定給付年金」はR&I ユニバースデーターサービスに登録されているファンド、を対象にしており、いずれも基本的にR&Iによる分類をベースとしている。選考は、「投資信託」、「確定拠出年金」、「NISA」、「確定給付年金」では2013、2014、2015年それぞれの3月末時点における1年間の運用実績データを用いた定量評価がいずれも上位75%に入っているファンドに関して、2015年3月末における3年間の定量評価によるランキングに基づいて表彰している。定量評価は、「投資信託」、「確定拠出年金」、「NISA」では「シャープ・レシオ」を採用、表彰対象は設定から3年以上かつ償還予定期まで1年以上の期間を有し、「投資信託」及び「NISA」では残高が30億円以上かつカテゴリー内で上位50%以上、「確定拠出年金」では残高が10億円以上かつカテゴリー内で上位75%以上、「NISA」では2015年3月末における過去3年間の月次収益率の標準偏差(年率)が30%以下の条件を満たすファンドとしている。「確定給付年金」では定量評価によるランク付けを採用している。なお、「投資信託」、「確定拠出年金」、「NISA」では上位1ファンドを「最優秀ファンド賞」、次位2ファンド程度を「優秀ファンド賞」として表彰している。「確定給付年金」では受賞区分を設けていない。「投資信託／総合部門」では、2015年3月末において残高30億円以上のファンドを3本以上設定する運用会社を表彰対象とし、各ファンドの3年間における「シャープ・レシオ」の残高加重平均値によるランキングに基づき、上位1社を「最優秀賞」、次位1社を「優秀賞」として表彰している。詳細はR&Iのウェブサイト(http://www.r-i.co.jp/jpn/ie/itr/fund_award/)をご覧下さい。